

令和6年(2024年)6月14日

関係大学
関係機関 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
久保田 健市(公印省略)

教員の公募について(依頼)

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科(人文社会学部現代社会学科)
2. 職名・人員 准教授、または講師 1名
3. 専門分野 民法学
4. 担当予定科目 大学院: 私法学研究、課題研究科目、都市政策基礎(オムニバス)、都市課題プロジェクト研究、その他の大学院科目
学部: 民法1、民法2、権利擁護を支える法制度、基礎演習、社会理論演習または発展演習、専門演習1~4、卒業論文、ESD基礎科目(オムニバス)、その他の学部専門科目・教養科目
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者。
(1)博士の学位を有する者。またはこれと同等の研究業績を有する者。
(2)持続可能な社会の実現(sustainable development)という課題に理解があり、法学領域において、本学でのESDを推進していく熱意がある者。
(3)都市政策の基盤を担う人材の育成に熱意がある者。
(4)名古屋市をはじめとする都市政策の動向に関心を有し、社会貢献・地域連携など、大学外での活動にも積極的に取り組む意欲を有する者。
(5)都市政策研究センターや進化型実務家教員養成プログラム(TEEP)の運営・実施をはじめ、学内での業務および学生指導に意欲を有する者。
(6)採用後は、名古屋市内またはその周辺に住むことができる者。
6. 採用予定日 令和7年(2025年)4月1日
7. 応募期限 令和6年(2024年)8月9日(金)(必着)

8. 提出書類
- (1)履歴書 (別紙様式による A4判)
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること
 - (2)研究業績目録 (別紙様式による A4判)
著書・論文・判例解説などのうち主要なもの5点以内 (修士論文は除外、博士論文は含めてもよい) に○印をつけること (連載論文はまとめて1点として数えること)
このほか記入に際しては「教員履歴書・業績目録 記入要領」にしたがうこと
 - (3)応募必要事項記入用紙 (別紙様式による A4判)
 - (4)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文・判例解説などの概要 (様式自由、1点ごとにA4判1枚で日本語400字以内のものを作成すること)
 - (5)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文・判例解説などの抜き刷りまたはそのコピー
 - (6)本学での研究・教育・社会貢献・地域連携・学内業務に対する抱負 (A4判、様式自由・2000字程度)
*上記(1)~(6)の書類一式と、(1)、(2)、(4)、(6)の Word ファイル、(3)の Excel ファイルを収めた USB メモリまたは CD-R を同封してください。
9. 提出先
- 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学大学院人間文化研究科長 宛
(なお、提出書類は、[簡易書留] で郵送、またはそれに類する方法で送り、封筒に「民法学教員応募関係書類」と朱書きすること)
10. 照会先
- 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
照会は e-mail でお願いします。
(e-mail : recruit_minpou2024@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1)提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません (選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封してください。
 - (2)選考の最終過程では、対面での面接を実施します (面接時の旅費支給は行いません)。
 - (3)採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
 - (4)「履歴書」「研究業績目録」「応募必要事項記入用紙」の別紙様式A4版は、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
 - (5)本学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用し、昇任させます。
 - (6)本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
 - (7)本学の教員の定年は、満65歳です。